岡山市広報連絡資料

令和8年11月6日

榊山古墳における令和８年度発掘調査の現場公開を行います

市教育委員会では造山古墳群の恒久的な保存と、将来的な史跡の整備を見据え、毎年確認調査を実施しています。今年度は10月から榊山古墳の墳丘とその周辺の調査を開始しました。調査も予定通り進行したことから、現場を一般に公開しその成果を紹介します。

１ 日 時

令和8年11月15日(日)10時～15時　※少雨決行

２ 場 所

榊山古墳 （北区新庄下）

３ 内 容

榊山古墳は全長約 350mの造山古墳の陪塚であり、5世紀前半に築造されたと考えられています。現在は直径約 40mの円丘が残存していますが、正確な形状は不明です。

今回の調査は墳丘と周辺部で、古墳の範囲や形状、その構造、周囲の地形の把握を目的として調査を進めてまいりました。

この度、当該地を調査したことにより本来墳丘に配置されていたと考えられる埴輪片や乱掘の際に散乱したとみられる副葬品の一部などが見つかったほか、古墳の構造や残存状況を推定できる手がかりを得ることができました。徐々に古墳の姿が明らかになりつつあります。

４ その他

発掘調査現場周辺に駐車場(造山古墳ビジターセンター)はありますが、台数に制限がありますので、現場へは乗り合わせや公共交通機関を利用し、ご来場ください。

【問い合わせ先】
岡山市教育委員会 文化財課　辛川　　直通086-803-1611　内線37502



造山古墳範囲確認調査　調査位置（　　部分）

（　　）にて現場公開を行います。